

(4) 本校の学校経営方針

①経営理念

ミッション

「オール浦崎」で取り組む

キャリア教育の充実による

主体的な学びの実現

ビジョン

生徒が自信と誇りを持って活動し、地域や保護者から信頼される学校

②経営方針

○ 「井の中の蛙 天空の高さを知る」

・自らの生まれ育った郷里に愛着と誇りを持ち、卒業後、社会に出てもたじろぐことのない生徒を育成(キャリア教育・「総合的な学習の時間の充実)する。

○ 「未来を教育に託す」

・地域に開かれた信頼される学校づくり(学校運営協議会)を進める。

○ 「小よく大を制す」

・個と集団のかかわりに視点を置いた生徒集団づくりを進める。

・コミュニケーション能力や自己決定力の育成を通して、生徒一人一人の自己肯定感を高めていく。

・園小中合同行事でのリーダー性や浦崎中魂を自覚鼓舞しての活動力、結束力の強さなど、小規模校の強みを生かす。

・「自立と自律」を根に持ち、他者の痛みに思いを馳せる事ができる豊かな心を芯木とする子どもたちを育成する。

○ 「浦崎15年連携教育」を通して、特色ある学校教育を進める。

・異学年交流を通して思いやりの心を育むとともに、自己肯定感を高める。

相互理解と信頼、連携と協働(「和」を大切にする教師)を土台とし、校長を中心とした学校運営を推進する。

③本年度経営の重点

学力向上

「自己肯定感」の育成

「自他を思いやる豊かな心」の育成

ア 浦崎15年連携教育を通しての特色ある学校づくり

- ・浦崎に育つ子どもたちの自己肯定感と主体的に学ぶ力の育成を目指し、園小中のそれぞれのステージで一貫性・継続性のある取組を進める。
- ・小さな交流(異年齢交流, 生徒会児童会交流等)を充実させる。
- ・小中(園)との情報交流を行い, 互いの学校文化の理解を深め, 中1ギャップの解消に努める。
- ・園小中合同行事の在り方を模索し, 園小中で連携しながら, 企画・実施する。
- ・園小中合同研修を実施し, 課題と成果を確認する。
- ・学校運営協議会(CS)と連携する。

イ 授業改善(研究)の推進

- ・「課題を見つけ, 自ら学び, 解決していく生徒(自主)＝主体的に学ぶ力」を目指す。
- ・園小中で研究の視点をそろえ, 主体的に学ぶ力の育成を目指す。
 - ①主体的に学ぶ力を育成するための単元構成の在り方
 - ②主体的に学ぶ力を育成するための課題(「問い」)を設定する工夫
 - ③思考力・表現力の育成に向けた工夫
 - ④評価の工夫
 - めあてを達成した児童生徒の姿を明確にする。
 - 「主体的に学習に取り組む態度」の評価方法の工夫
- ・小中(園)で積極的な授業交流を目指す。

ウ キャリア教育の推進

- ・進路指導は一定の成果を上げている。
- ・今年度は, 2年生の職場体験学習, 1年生の職場訪問を行う。
- ・小学校との連携をふまえた広義のキャリア教育(自己肯定感の育成, リーダー性の向上等)全体計画を立て, 見直しを図る。

エ 全教職員が協働しての感動体験の創造

- ・学校行事等を通して, 生徒の自主的・自発的な活動能力を育成する。
- ・生徒会活動や部活動の活性化(生徒が活動の主体となる)を図る。
- ・全体総合, 学年総合を見直し, 再構築する。生徒が自己の活動の成果を表現し, 達成感を感じられる体験を創造する。
- ・地域人材を活用する。

オ 生徒の体力の向上

- ・体育の授業, 部活動における指導方法の工夫を通し, 生徒の体力の向上を目指す。
- ・感動体験の創造とあわせ, 体育大会, 「ええじゃん」, 駅伝大会に向けての取組を計画的に実施し, 一層の体力の向上を目指す。